

ゆるる  
月刊

秋はみんなで

芋煮会

山形風

山形風の特徴は、  
牛肉を使用した醤油仕立て!!  
具材は、里芋、牛こま肉、  
こんにやく、長ネギが基本。  
ごぼうやきのこ類を入れる  
とさらに美味しさup。

宮城風

宮城風の特徴は、  
豚肉を使用した味噌仕立て!!  
里芋、豚こま肉、大根、  
にんじん、ごぼう、きのこ類、  
長ネギ、こんにやく、豆腐、  
白菜...など具が多い。



- 誰も排除されることのない希望ある社会を目指して NPO法人ふうどぼんく東北AGAIN
- あらゆる性、あらゆる価値観が尊重される社会へ Anego
- SaveJapanプロジェクト ふゆみずたんぼで稲刈り
- 予告「センダイほろ酔い寄付キャンペーン」

みやぎNPOプラザからのお知らせ

新入居団体紹介 センдайこども食堂 ～子どもたちにホッとできる場所を～

杜の伝言板ゆるる  
ホームページ



# 誰も排除されることのない 希望ある社会を目指して



NPO法人ふうどばんく東北AGAIN

就労サポートセンターあがいん 責任者  
兼 サービス提供管理責任者

小椋 亘(わたる)

「皆さんは、どんな社会を希望していますか？」

この問いは、私たちがこれからどんな社会を創っていくのか、という問いでもあります。『これからの希望ある社会』は私たち自身で、持ち続け、そして実行し築き上げていく必要があると強く感じています。

数年前、東京の有名デパートで見た大型ポスターは、「幸せにかえるう」というキャッチフレーズでブータン国の写真が使われていました。これが一九八〇年代頃の高度経済成長時の日本なら「幸せになるう」とニューヨークなどの写真が使われ、幸せというのは「かえる」ものではなく将来なるもの、というイメージがあったのではないかと思います。この広告のポスターは、求める幸せの形に時代の変遷を感じる、とても印象深いものでした。

戦後の日本は、物質的に豊かになりました。しかし今、自殺率が世界ワースト一〇に入る多さであり、絶えず勝ち組を目指すことなく、はいけない社会システムが展開されています。そして勝ち組になったとしても、どこか殺伐とした寂しさを抱えている人が多いのではないのでしょうか。

真の豊かさとは、他者を犠牲にして自分だけが得をする「自分だけ

の幸せ」ではなく、自分と同時に他者の幸せも願うような、誰もが排除されず、互いに納得できる関係や繋がりがあ、そこに私たちは安心や温かさや幸せを感じ、希望が持てるのではないかと思います。



提供された食料品

## 誰もが希望を持てる社会を フードバンク活動で

NPO法人ふうどばんく東北AGAINでは、食品ロス減と生活困窮者支援の二つの観点から、フードバンク活動に取り組んでいます。発足して九年、東北で一番古いフードバンク団体です。

宮城県全域を主な対象地域とし、ご家庭や企業から無償で寄贈いただく食糧を、日々、生活困窮者(個人や団体)へ無償でお届けしています。二〇一六年度の支援人数は延べ一、〇〇〇人を超えました。その内五、三〇〇名(四十八%)は被災困窮者であり、非被災困窮者

の支援も四、六〇〇名(四十二%)にのびりました。いまや生活困窮は、社会全体の課題です。特に宮城県内の子どもたちの貧困が喫緊の課題です。当団体が食糧支援した二十歳未満の割合は、全体の二十%にのびり、この数は日本全体の子どもたちの貧困率十三・九%をはるかに上回っています。

私たちの活動は、食糧を届けるだけでなく、困っている方を支援することを目指す。そのため、当団体では食糧支援を通して、行政や他団体と連携をおこないながら、生活で困っている背景を包括的にサポートするネットワーク構築強化をすすめています。

先日、見学に訪れた企業の社長さんは「こんな飽食の時代に、食べられない人がそんなに沢山いるのですか?」と驚いておられました。そう感じるのも無理はありません。

生活困窮に陥っている多くの家庭では、そのように見られたくないという理由で、食費や教育費を削って、子



仕分け中

どもの洋服にお金をかけたり、子どものスマートフォン所持率も生活困窮者世帯の方が高い現状にあり、とても見えにくくなっています。しかし、現実に私たちの事務所には「三日間、水しか飲んでない」「中学生の子どもにもスパイク靴を買ってあげられずに、野球の公式大会に出場させてあげられなかった」といった電話が寄せられています。

問題が見えにくい社会の裏を返すと、そういったことを見せにくい社会であるということでもあります。生活困窮が恥じであるとか、差別や偏見が社会背景にあることで、困っていてもSOSが出にくい事情があります。困っているも独りで耐え続け、隠し続けながら暮らしていかなくてはいけないほど、助け合うことが難しくなっている社会の在り方に、息が詰まるような苦しさ、寂しさを感じずにはいられません。

私たちは、誰もが希望を持てる社会の実現に向けて取組みます。

### ●●●●● 全国初の「フードバンク× 障害者の就労支援」 ●●●●●

私たちは、フードバンク活動に加えて、今年の五月一日より障がい者の就職や復職をサポートする

就労移行支援事業『就労サポートセンターあがいん』を開所しました。フードバンク活動を通じた就労支援事業に取組むことで、障がいのある方の社会参加、地域参加障がいの有無にかかわらず誰もが安心して暮らせる共生社会の実現を目指しています。

『あがいん』の最大の特徴は、フードバンク活動を通して人や社会との豊かな繋がりを肌で感じられるプログラム内容にあります。作業内容は、食糧の受取り、食糧の箱詰めやお届け、在庫整理などの一連の活動を、一人一人の障がい特性に合った方法で、皆が仲間として活動しています。普段自分がたちが食糧を提供している「子ども食堂」や「ホームレス支援団体」に手伝いに行くこともプログラムの一環です。

私たちは、障がいのある方々が「ありがとうねー」と直接お礼を言われるフードバンク活動での経験を通して、自身身の存在意義を再確認し自



信に繋がればと願うと同時に、誰かの役に立つことの喜びや働く楽しさ、社会参画して人と接することの楽しさ、そして自分を必要としている人がいるという想いから湧く責任感を感じることができ、就職や復職につながる。そのようなサポートはもちろんです。ただでなく、就労サポートセンターあがいんでの経験が、その方の今後の人生において、より豊かな人間関係や社会との繋がりが築けるようになる切っ掛けとなれば、それ以上に嬉しいことはありません。

### ●●●●● 私たちの想いと協力のお願 ●●●●●

食を食べることが生命を繋ぎ、安定した食糧の存在が争いを無くすと、私たちは考えます。東北には本来、自然の恵みに感謝して「あがいん」(ごちそうお召し上がりください)の精神で、食べ物を譲り合い、助け合う風土がありました。

しかし今、命である食に困っている人々が身近にいます。雇用と同時に住居も失ったホームレスや一人暮らしの高齢者、障がい者、家族の暴力から逃げてきた人等、他人事ではありません。日本の経済格差は益々広がり七人に一人の子どもが生活困窮に陥って将来の芽

が摘まれてしまう。その一方で、おいしく十分に栄養価値のある食べ物、規格外や余剰生産、賞味期限が近いといった理由から毎日廃棄され続けています。日本の一年間の食糧廃棄量は、国連が飢餓で苦しむ方々へ支援している二年間分の量になります。

このフードバンク活動は、食糧を無償でご提供いただき、無償でお届けするため事業収益は一円もありません。これからも続けるためには、皆さまからの寄付金と食料寄贈が必要です！ぜひ、ご協力いただけますようお願いいたします。また、ボランティアも随時募集しております。なお、就労サポートセンターあがいんのご利用やご見学は、随時大歓迎です。

これからも皆さまと共に「温かい希望がもてる社会」を創っていきたいと思っております。



NPO法人ふうどばんく東北AGAIN  
富谷市成田8-1-1  
●TEL: 022-779-7150  
●FAX: 022-774-1410  
●URL: <https://www.foodbank.or.jp/>





# ふゆみずたんぼで稲刈り

今年の新米も出始めました。皆さんには、ササニシキ、コシヒカリ、あきたこまち、などなど、それぞれ美味しいごはんはこれ！と思うお米があるでしょう。

そもそも米には、ジャポニカ種とインディカ種、ジャバニカ種の三種の分類があり、日本での生産は、ほぼ全量がジャポニカ種です。粒形は円粒で加熱すると粘りが大きいのが特徴で、ほかの種に比べると特に耐寒冷特性があります。宮城県では、ひとめぼれとササニシキを中心に栽培されています。

稲を育てる「田んぼ」の在り方や栽培の仕方は、農家によってさまざまですが、肥料を施さず、冬の間も乾かさずに水を張っている田んぼで稲作をしているところがあります。

## ●●● ふゆみずたんぼのお米 ●●●

かつて手作業で行われていた農作業は、高度成長期に機械化が進み、農薬・化学肥料などを使用するようになり、それまで田んぼやその周辺にすんでいた生きものも消えていきました。そんな変化に危機感を持ち、環境改善と地域おこしも考えて、大崎市東端、旧田尻町で、NPOや研究者、地域企

業、市民、消費者、旧田尻町役場など、多くの人々が参加して農薬や化学肥料を使わない「ふゆみずたんぼ」の活動が始まりました。それが全国に広がり、いまや沖縄、鹿児島から北海道まで全国で展開されています。

ふゆみずたんぼの利点は二つあるとNPO法人田んぼの理事長、岩淵成紀さんは言います。

一つは、「土づくり」。秋から冬、春にかけてイトミミズや菌類などによって田んぼにトロトロ層ができ、落穂を食べに来たガンやカモなどの渡り鳥の糞が肥料分になります。

二つめは、このトロトロ層が有機栽培にとって抑えることが難しいとされる雑草をうまく管理してくれるというものです。

それは、冬の間、肥料を含んだ水をかけると泥の中に生きものたちが増えて田んぼがよくなるという江戸時代からの考え方である「流水客土」に基づくものです。

## ●●●●● 仙台の親子が 穂仁王(ほんにょ)づくり ●●●●●

Save Japanプロジェクトの一環として、NPO法人田んぼと杜の伝言板ゆるるとが共催して、今年の六月、仙台市の小学

▶稲刈り終了



生とその保護者が、NPO法人田んぼが管理する十二ヘクタールの実験田で田植えをしました。素足で田んぼに入り田植えをしたことや、この一帯にすむ生きもの調査をしたことで、環境と米の関係を学びました。

そして十月、今度はその稲を刈り、天日にさらす「穂仁王(ほんにょ)づくり」を体験。田植えとは違い、時間がかかるものです。子どもも一人一人が稲刈り用の鎌を使い、ケガをしないよう刈り方を指導され、稲刈りに挑戦。難しかったのは刈った稲を束にして、稲



▶イナゴもいた！

▶穂仁王(ほんによ)



わらで縛ること。参加した大人も結構手を焼いていました。  
 お昼には、地元農家の皆さんが作ってくれた新米のササニシキのおにぎりとお汁を頂き、お米のおいしさを実感していました。  
 午後には、いよいよ「穂仁王(ほんによ)」「づくりです。穂仁王(ほんによ)の由来は、稲杭に組んだ稲わらの姿が、まるで仁王さまのように見えたからといわれています。田んぼに丸太の杭を一本打ち、そこに稲束を穂先が外へ向くように十字に交互に掛けていきます。これは稲に風をあて、お日さまの力で自然に乾燥させたほうが美味しいお米になるからです。ちなみに東北の栗原では、杭にらせん状に



◀稲を束ねるのも難しい

今年の夏は雨が続き、日照不足といわれましたが、平年よりやや良い出来となりました。有機栽培のお米は、天候に左右されることが少ないとされています。このような米作りも消費者に買ってもらえるように支えられてこそ続いていくのです。新米が楽しみです。

**NPO法人たんぼ**

- 大崎市田尻大貫字荒屋敷29-1
- TEL/FAX : 0229-39-3212
- E-mail : npotambo@yahoo.co.jp
- URL : http://npotambo.com/

ずらしながら稲の束を重ねていく「ねじりほんによ」が主流です。いづれにしても化石燃料を使わず、太陽の力を利用する持続可能な農業の手段であったことは確かです。



◀美味しい新米のおにぎり

**予 告**

**寄付月間 2017  
 欲しい未来へ、寄付を贈ろう。**

寄付月間 (Giving December) は、NPO、大学、企業、行政などで寄付に係る主な関係者が幅広く集い、寄付が人々の幸せを生み出す社会をつくるために、12月1日から31日の間、協働で行う全国的なキャンペーンです。

欲しい未来へ、寄付を贈ろう。

Giving  
 December  
 寄付月間 2017

**仙台でも『センダイほろ酔い寄付キャンペーン』を展開します!**

12月1日～16日、何をするのかは12月号でお知らせします。乞うご期待!

センダイほろ酔い寄付キャンペーン実行委員会(社の伝言板ゆるる&せんだい・みやぎNPOセンター)

このページは、みやぎNPOプラザからのお知らせです。

# せんだいこども食堂 ～子どもたちにホッとできる場所を～

みやぎNPOプラザ(以下、プラザ)では、NPOや市民活動団体を支援するために、活動の拠点となる事務ブースを貸し出しています。

九月から、子どもがひとりで安心して過ごせる食堂を月に二回開催している、せんだいこども食堂が入居しました。

## みんなが集まる場所

親が共働きのためひとりでお食事をしている子ども、何らかの問題を抱えている家庭や子どもにも、食事を通じてホッとできる場所をとせんだいこども食堂は始まりました。農家の方から提供してもらったお米や野菜を使ってつくるご飯のほか、春には入学や進級を祝ってお赤飯、秋には芋煮、はらこ飯など季節や郷土を意識した料理がテーブルに並びます。

最近では、メディアに取り上げられ、よく耳にするようになった「こども食堂」。全国各地で広がっているこの活動ですが、貧困家庭の子どもたちが行くところというイメージが定着してしまつと、参加しづらくなってしまう人たちもいます。せんだいこども食堂は、十八歳までの子どもは誰でも来ら

◀食事の準備



れる場所です。多くは未就学児から高校生、その保護者ですが、時にはおばあちゃん、おじいちゃんと一緒に参加することもあります。何より大切にしているのは、みんなと一緒に食えること。親子がゆつくり座って食事をとることができ、集まった人と、スタッフと、ボランティアとおしゃべりをしながららくつるげる場所が必要なのです。

## 子どもたちの成長

周りで大人が箸を使って食事をしているのを見て、それまでスプーンやフォークを使っていた子どもが、自分も箸を使って食べようと練習用の箸を持参したり、落ち着

きがなく座っていらなかった子どもが、だんだんに座って食事ができるようになつたりと、子どもたちの成長に会おう場所でもあります。核家族世帯が増え、多くの人と食卓を囲まなくなつた今、子どもたちが保護者以外の大人や子どもと食事をしたり、遊んだりすることは大切なことと事務局長の伊藤浩子さんとコーディネーターの木ふく子さんは話します。

仙台市内では、「こども食堂」の活動に取り組む団体が増えてきています。みやぎNPOプラザの事務室を、子どもたちが安心して食事ができる場所を継続させていくための拠点とし、他のこども食堂とのつながりも強化していく予定です。食材の提供や寄付をしてくれる方々などのたくさんの想いが集まり運営されているせんだいこども食堂の活動に、今後も目が離せません。



▶クリスマスパーティーの様子

## プラザのNPO向け講座・相談

NPOのための会計税務相談 11月17日(金) 13:00~17:00

NPOのための法律相談 11月30日(木) 13:00~17:00

基本をおさえる!NPO法人設立講座 12月6日(水) 14:00~16:00

法人設立・団体運営相談 毎週水曜日 13:00~17:00

お申込みはコチラから

## みやぎNPOプラザ

〒983-0851 仙台市宮城野区榴ヶ岡5  
指定管理者: 認定特定非営利活動法人  
杜の伝言板ゆるる

☎ 022-256-0505

☎ 022-256-0533

✉ npo@miyagi-npo.gr.jp



# 助成金情報

※詳細については、それぞれのホームページ等の要項をご確認ください。

## 芸術活動への助成

- 助成対象：音楽・美術の分野において芸術的水準が高いと認められる事業で、下記いずれかの要件を満たすもの
  - ・芸術上の啓蒙普及的意義のあるもの
  - ・芸術家に発表の機会を広げるもの
  - ・地域の芸術文化向上に資するもの
- 対象団体：公益法人や非営利団体、個人
- 助成金額：1件あたり10万円～100万円
- 応募締切：11月28日(火)※同日中にWEB申請を完了
- 連絡先：公益財団法人朝日新聞文化財団  
TEL：03-6269-9441  
URL：<http://www.asahizaidan.or.jp/grant/grant01.html>

## 平成29年度 公益信託オオバまちづくり基金

- 助成対象：宮城県内のまちづくりのための地域コミュニティ形成、活性化に資する実践活動、街並みや環境の形成、整備等に資する活動、調査研究や啓蒙活動。  
※東日本大震災からの復興に資する活動は積極的に取り組む方針です。
- 対象団体：宮城県内におけるまちづくりに関する活動を行う個人または団体
- 助成金額：総額500万円(10件程度)
- 応募締切：11月30日(木)当日消印有効
- 連絡先：三井住友信託銀行 個人資産受託業務部 公益信託グループ (公益信託オオバまちづくり基金申請口)  
TEL：03-5232-8910  
URL：<http://www.smtb.jp/personal/entrustment/management/public/example/list.html>

## 公益財団法人ヤマト福祉財団 平成30年度福祉助成金募集 障がい者給料増額支援助成金・障がい者福祉助成金

### 【障がい者給料増額支援助成金】

- ジャンプアップ助成金
  - 助成対象：すでに障がい者の給料増額に一定の実績がある施設・事業所が、さらに多くの給料を支払うための事業(総事業費600万円以上の事業対象)。  
2019(平成31)年2月末日までに完了する事業。
  - 助成金額：1件あたり定額500万円(10件程度)
- ステップアップ助成金
  - 助成対象：障がい者の給料増額に努力し、全国平均以上の給料支給実績がある施設・事業所がさらに多くの給料を支払うための効果的な事業、設備の導入など。  
2019(平成31)年2月末日までに完了する事業。
  - 助成金額：1件あたり上限200万円(20件程度)

### 【障がい者福祉助成金】

- 助成対象：2019(平成31)年2月15日までに完了する会議、講演会、研修、出版、啓発、調査、研究、スポーツ、文化の事業等。
- 助成金額：1件あたり上限100万円(助成総額1,000万円)

### 【共通事項】

- 応募締切：11月30日(木)当日消印有効

- 連絡先：公益財団法人ヤマト福祉財団 助成金事務局  
TEL：03-3248-0691  
URL：<https://www.yamato-fukushi.jp/>

## セブン-イレブン記念財団 2018年度 環境市民活動助成

- 助成対象：①活動助成：緑化植花・清掃以外の環境活動。  
②NPO自立強化助成：団体の財政基盤を強化し、活動を継続することができる自主事業の構築・確立を目指すもの。  
③緑化植花助成：緑と花咲く街並みをつくる活動。  
④清掃助成：ごみのない環境をつくる活動。
- 対象団体：①環境活動を行っているNPO法人、一般社団法人、任意団体  
②「環境の保全を図る活動」を活動分野として認証され3年以上の活動実績があるNPO法人  
③・④環境市民団体
- 助成金額：①1団体あたり上限200万円(任意団体は上限100万円)  
②1団体あたり上限400万円  
③1団体あたり上限30万円  
④1団体あたり上限20万円
- 応募締切：11月30日(木)当日消印有効
- 連絡先：一般財団法人セブン-イレブン記念財団  
TEL：03-6238-3872  
URL：<http://www.7midori.org>

## 全日本社会貢献団体機構 2018(平成30)年度助成

- 助成対象：①子どもの健全育成支援  
概ね18歳以下の子どもを対象とする、情操発達支援、体力向上、療育支援等  
②災害復興コミュニティ支援(東日本大震災・熊本地震・九州北部豪雨)  
地域の人々と共に取り組むコミュニティの復興・再生・活性化  
※助成対象の詳細は下記URL参照
- 対象団体：民間の非営利組織(法人格の有無、種類不問)
- 助成金額：1件あたり上限300万円
- 応募締切：12月15日(金)17:00必着
- 連絡先：全日本社会貢献団体機構 事務局  
TEL：03-5227-1047  
URL：<http://www.ajosc.org/subsidy/application.html>

## 平成30年度 青少年スポーツ振興に関する助成金(前期)

- 対象団体：青少年スポーツの振興に関する事業を積極的にを行い、奨励しまたは自ら行い、かつ3年以上継続して活動している、以下の要件を満たす団体  
①スポーツ振興を主たる目的とする社団法人または財団法人(公益・一般)  
②上記以外の団体で、所定の要件を備えるNPO法人等の団体
- 助成金額：上限100万円以内(指定期間内に予定する1つの事業予算の2分の1以内)
- 募集締切：12月20日(水) 当日消印有効
- 連絡先：公益財団法人ヨネックススポーツ振興財団 事務局  
TEL：03-3839-7195  
URL：<http://www.yonexsports-f.or.jp/joseikin.html>

## 11/29 MELON環境市民講座 環境施設見学会 ごみのゆくえを見てみよう!

毎日、家庭や事業所から出てくるごみ。普段何気なく出しているごみが、その後どのように集められ、処理されているかを見学します。

- 日 時：11月29日(水) 9:50～15:50(集合9:40)
- 集合場所：仙台市役所本庁舎噴水広場
- 内 容：新港リサイクル株式会社見学  
株式会社ステップスナイン見学  
今泉工場見学
- 対 象：一般市民 ※小学4年生以上
- 定 員：40名(先着順)
- 参加費：無料(昼食代は各自精算)
- 申込方法：TEL、FAX、E-mailにて氏名(ふりがな)、性別、住所、TEL、生年月日をご連絡ください。
- 申込締切：11月21日(火)
- 主 催：公益財団法人みやぎ・環境とくらし・ネットワーク(MELON)
- 連絡先：TEL：022-276-5118  
FAX：022-219-5713  
E-mail：melon@miyagi.jp.org  
※当日連絡先：090-1377-8867  
遅刻や欠席の際には必ずご連絡ください。

## 12/1 【みやぎNPOプラザ短期ショップ】 フラワーセラピーショップ

当研究会のマスコットフラワーであるオーストラリアンワイルドフラワーを使った作品の販売と体験教室を実施します。今年のクリスマスリース、来年のお正月飾りは、ワイルドフラワーを使って作ってみませんか。

- 日 時：12月1日(金)～12月8日(金) 9:30～15:00
- 場 所：みやぎNPOプラザ 短期ショップスペース
- 内 容：・オーストラリアンワイルドフラワーのキット販売  
・手づくり花飾り(リース・壁掛・かご盛など)  
・体験教室(クリスマス飾り・お正月飾り)のアレンジ  
※随時実施 花材費1,000円
- 主 催：フラワーセラピー研究会 仙台地区
- 連絡先：TEL：090-9428-4342(担当：上野)  
FAX：022-274-0961

## 12/2 eye eye (アイ アイ)福祉機器展2017 ～視覚障害者のための生活用具展示会～

見えない方・見えにくい方の生活に役立ついろいろなグッズを集めた展示会です。日常生活の様々な場面での読み書きに

便利な拡大読書器、パソコンの画面の状態を音声で読み上げてくれるソフトなど、家事や趣味に役立つグッズなどが多数集まります。

- 日 時：12月2日(土) 13:00～16:00  
12月3日(日) 9:30～16:00
- 場 所：仙台市福祉プラザ 1階プラザホール
- 内 容：機器展示の他・各種コーナー  
専門家による相談コーナー(医療・福祉・教育・就労)  
視覚障害関連施設・団体紹介コーナー
- 同時開催：①就労世代交流会(就労世代限定)  
12月2日(土) 13:30～15:00  
仙台市福祉プラザ 11階第1研修室  
②障害者地域活動推進センターきりん  
活動体験コーナー
- 主 催：NPO法人アイサポート仙台  
仙台市中途視覚障害者支援センター  
仙台市(仙台市障害者総合支援センター)
- 連絡先：NPO法人アイサポート仙台  
TEL：022-212-1131  
FAX：022-212-1136

## 12/10 演劇情動療法士3級ライセンス 受験資格取得講座

3つの講座を受講することで演劇情動療法士3級ライセンス受験資格が得られます。

- 日 時：12月10日(日) 13:00～16:00
- 場 所：みやぎNPOプラザ 第2会議室
- 内 容：①「現在の認知症医療と演劇情動療法の役割」  
藤井昌彦氏(東北大学医学部老年科臨床教授)  
②「演劇情動療法とその現場を知る」  
前田有作氏(NPO法人日本演劇情動療法協会  
理事長等)  
③「演劇情動療法実践へのアプローチ」  
前田有作氏(同上)
- 受験申請：演劇情動療法士3級ライセンス受験を希望する場合は講座終了時に申し込み(準会員登録が必要)。受験方法・受験料などの詳細はお問合せ下さい。
- 受講料等：・講座受講料 1,500円  
・テキスト代「演劇情動療法のすゝめ」  
2,500円+消費税200円
- 申込方法：下記連絡先にTEL、FAX、E-mailで申込み。
- 主 催：NPO法人日本演劇情動療法協会
- 連絡先：TEL：080-9629-4010  
FAX：022-251-3308  
E-mail：npojadet@gmail.com

## 情報をお待ちしています

- 申込方法：問合せ先を明記の上、  
FAX、e-mail、郵送にてお寄せ下さい。 **掲載は無料です!**
- 締切：毎月15日(翌月15日以降開催・締切となる情報を掲載します)
- 紙面の都合で掲載できない場合があります。 ○お問合せは事務局まで。  
※申込みいただいた情報は「みやぎNPO情報ネット」にも提供いたします。

認定NPO法人杜の伝言板ゆるる  
〒983-0852 仙台市宮城野区榴岡3-11-6 コーポラス島田B6  
TEL：022-791-9323 FAX：022-791-9327  
e-mail：npo@yururu.com

## みやぎのNPO・市民活動を支援するWebサイト 「みやぎNPO情報ネット」

<http://www/miyagi-npo.gr.jp>



NPO法人杜の伝言板ゆるるが宮城県と協働で運用する、みやぎのNPO・市民活動を支援するWebサイトです。ボランティアやスタッフの募集、講座・イベントのお知らせ、助成金・行政情報など、市民活動・NPOに役立つ情報が満載です。

連絡先 ●TEL/FAX：022-256-0511  
●E-mail：info@miyagi-npo.gr.jp

- 日 時：11月23日(木・祝)  
開場13:00 開演13:30～15:45(終了予定)
- 場 所：仙台銀行ホールイズミティ21 小ホール
- 内 容：♪ライリッシュ・オカリナ連盟演奏  
♪動物着ぐるみサークル「あにぱる」with  
「ぴよぴよ隊Saxアンサンブル」ステージ  
♪あきらちゃんとジャンプくんスペシャルステージ  
その他、すまいる作業所の物品を販売いたします。  
(クッキーやドーナツなど)
- 参加費：無料(先着400名まで)
- 申込方法：申込不要  
車いすやバギー等の、会場内での移動や着席に  
関して配慮が必要な方は、事前にお問い合わせ  
下さい。
- 主 催：NPO法人コスモスクラブ
- 連絡先：TEL：022-251-7333  
FAX：022-252-1336  
E-mail：cosmosclub@gaea.ocn.ne.jp

## 11/25 第12回情報教育シンポジウム 子どもたちのいじめ問題を考えてみよう

- 日 時：11月25日(土) 14:30～16:30(受付14:00)
- 場 所：仙台市戦災復興記念館 4階第1会議室
- 内 容：コーディネータ  
小島正美氏  
(NPO法人地域情報モラルネットワーク理事長)  
【第1部 ミニ講演】  
「学校におけるいじめ対策」  
阿部伸一氏  
(NPO法人地域情報モラルネットワーク副理事長)  
「思いやりの心を育む家庭のあり方」  
深澤ひろ美氏  
(NPO法人地域情報モラルネットワーク正会員)  
【第2部 グループ討論】
- 定 員：50名
- 参加費：無料
- 申込方法：下記連絡先に、FAXまたはE-mailで、お名前、  
職業(学生・公務員・会社員・自営・その他)、  
年齢、住所(町名まで)をお知らせください。  
※問合せ：090-6252-3432(10～17時まで)
- 申込締切：11月20日(月)
- 主 催：NPO法人地域情報モラルネットワーク
- 連絡先：「情報教育シンポジウム」係  
E-mail：info@neuis.org  
FAX：022-243-2409

## 11/26 てんかん講演会

- 日 時：11月26日(日) 13:00～16:30(開場12:30)
- 場 所：白石市健康センター 大会議室  
(白石市大手町1-1 TEL：0224-22-1362)  
※白石市役所の裏側、そして白石城の近くです。
- 講 師：高柳勝氏(たかやなぎこども医院院長)
- 内 容：第1部「てんかん、治療と発作時の対応」  
～小児てんかんを中心に～  
第2部 交流会～一人で悩まないで～  
参加者同士で、情報交換や語り合いをします。  
別室で、相談会も実施します。
- 参加費：無料(予約不要)
- 主 催：公益社団法人日本てんかん協会宮城県支部
- 連絡先：TEL：022-247-0356(担当：萩原)

## 11/26 「大崎氏家臣笠原重廣」 大崎下向660年記念講演会

大崎探題の祖、斯波家兼に従い奥州大崎に下向、660年となる。中世約230年にわたって、大崎領内有数の産鉄(砂鉄)等の地 宮崎を支配した笠原氏。九代民部隆親の代に、何故、宮崎は伊達政宗との熾烈な戦いの地となったのか。宮崎城の戦い、笠原氏の実像をさぐっていく講演会です。奮ってご参加ください。

- 日 時：11月26日(日) 10:00～
- 場 所：加美町 宮崎福祉センター(ほんわ館) ホール  
(加美町宮崎字屋敷7-45-1 TEL：0229-69-5636)  
※当日連絡先は090-7077-5077
- 内 容：①講演「奥州仕置と宮崎城の戦い」  
伊藤信氏  
(元古川市史・元中新田町史編纂委員)  
②シンポジウム  
パネラー  
門脇龍右氏  
(元中新田町・元岩出山町史編纂委員、長興寺住職)  
菅野正道氏(仙台市博物館主幹)  
石田悦夫氏(元古川市史執筆委員)、  
佐藤信行氏(元古川市史・元岩出山町史執筆委員)  
③宮崎城址の現地案内(13:30～)  
希望者事前申込  
案内 渡邊哲氏(加美町文化財保護審議委員)
- 参加費：500円(笠原家系譜写真図版冊子、資料代)
- 申込方法：下記連絡先にTELで申込み。
- 主 催：宮崎城を保存する会
- 連絡先：TEL：080-6028-6100(担当：渡邊)

## 11/29 市民のための防災力UP講座in青葉 託児付き講座

地域の防災力UPをめざした講座を開催します。この機会に防災・減災を身近なところから考えてみませんか？

- 日 時：①11月29日(水) 10:30～12:00(調理実習室)  
②12月7日(水) 10:30～12:20(創作アトリエ)
- 場 所：エル・パーク仙台
- 内 容：①災害に備えて～サバ飯づくりワークショップ  
②「災害時、こんな時の対応は…」講演と避難所  
づくりワークショップ
- 対 象：青葉区にお住いで子育て中の方
- 定 員：20名  
※先着順、定員になり次第、締め切り。  
※託児は6ヶ月から未就学児の10名です。
- 参加費：600円(2講座分)
- 申込方法：下記連絡先にE-mailで申込み。申込み時、参加  
者名、住所、TEL、お子様の名前、月年齢を明  
記して下さい。  
※申込後3日以内に連絡がない場合は再度ご送信  
お願いいたします。
- 申込締切：11月15日(水)
- 主 催：女性防災ネット青葉
- 連絡先：E-mail：jyoseibousai\_aoba@outlook.jp

をみんなで見出していきます。

- 日時：11月17日(金) 18:30～21:00
- 場所：多賀城市市民活動サポートセンター
- ゲスト：渡邊晃氏(株式会社season代表取締役)  
大友みどり氏(高崎こども食堂らっこ広場副代表)
- 内容：多賀城で実践する二人と、こどもからおじいちゃん・おばあちゃん世代までみんなが集える場をつくるカギを探ります。
- 定員：20名(先着順)
- 参加費：500円(学生は無料)
- 申込方法：TEL、FAX、下記URLリンク先からメールフォームで申込み。  
①名前、②所属(あれば)、③年代、④連絡先(電話、メール)をお知らせ下さい。
- 主催：多賀城市、(多賀城市市民活動サポートセンター)
- 企画実施：NPO法人せんだい・みやぎNPOセンター
- 連絡先：TEL：022-368-7745  
FAX：022-309-3706  
URL：http://www.tagasapo.org/

## 11/18 ホントの国際語って「ようこそ、エスペラントへ」

国や民族の違いにかかわらず、人と人とが対等の立場で交流することのできる国際共通語エスペラントをご存じですか？私たちがエスペラントを使っておこなっているさまざまな国際交流の様子をご紹介します。お誘いあわせの上おでかけください。

- 日時：11月18日(土) 13:30～15:30
- 場所：仙台市生涯学習支援センター第1セミナー室(A)
- 内容：エスペラント語って？どう使う？どう学ぶ？話してみよう、聞いてみよう、いろいろな本や雑誌、質問コーナーなどスウェーデンからのエスペラント語を話す学生も参加します。
- 説明：仙台エスペラント会会員
- 参加費：無料
- 主催：仙台エスペラント会
- 連絡先：TEL・FAX：022-389-1620(担当：手塚)  
E-mail：esperanto@goo.jp

## 11/18 平成29年度「介護の日」記念講演会

嚥下障害は、食べ物の飲み込みの障害で、肺炎や低栄養の原因になります。「食べる力」を鍛え、高齢になっても「おいしく食べる」方法を学びませんか！

- 日時：11月18日(土) 10:00～12:00(開場9:30)
- 場所：仙台市シルバーセンター 1階交流ホール
- 内容：「高齢者の嚥下障害と誤嚥予防」  
香取幸夫氏  
(東北大学病院耳鼻咽喉・頭頸部外科教授)  
「毎日、楽しくできる健康・長寿のための口腔体操」  
岡山成子氏  
(仙台医療秘書福祉専門学校教員・歯科衛生士)
- 定員：先着150名
- 参加費：無料
- その他：9:30～12:30まで交流ホール入口で介護食品特別展示があります。こちらは申込不要です。
- 申込方法：講演会要申込。下記連絡先にお電話・FAX・E-mailでお申込みください。

- 主催：公益財団法人仙台市健康福祉事業団
- 連絡先：TEL：022-215-3711  
FAX：022-215-3718  
E-mail：senkaigo@nifty.com

## 11/21 市民が応援したくなるNPOになる方法

団体のミッションや活動に共感してもらい、かつ組織への信頼を得るために、NPOが市民にむけて伝えなければならないこと、その方法について、あらためて考えてみませんか？

- 日時：11月21日(火) 14:00～16:00
- 場所：みやぎNPOプラザ 第2会議室
- 講師：大久保朝江氏(みやぎNPOプラザ館長、認定NPO法人杜の伝言板ゆるる代表理事)
- 内容：団体の情報発信の見直し、情報発信ツールについて、寄付を集める方法など
- 対象：NPO法人や市民活動団体の役員、メンバー、スタッフなど
- 持参物：筆記用具
- 定員：20名(申込先着順)
- 受講料：800円(税込)
- 申込方法：下記連絡先まで、TEL、FAX、E-mailで申込み。
- 主催：宮城県(みやぎNPOプラザ)
- 企画実施：認定NPO法人杜の伝言板ゆるる
- 連絡先：みやぎNPOプラザ  
TEL：022-256-0505  
FAX：022-256-0533  
E-mail：npo@miyagi-npo.gr.jp

## 11/22 介護事業者向けセミナー ～外国人とともに拓く介護の未来～

現在、期待が高まっている外国人介護人材について学ぶセミナーです。介護事業者を主な対象としていますが、ご関心のある方どなたでもご参加いただけます。

- 日時：11月22日(水) 13:00～16:30  
※12:30受付開始
- 場所：TKPガーデンシティ仙台ホール21C・D
- 内容：◆基礎講座「外国人介護人材に関する基礎知識」  
◆基調講演「これからの海外人材活用の展望と課題」  
◆パネルディスカッション「外国人とともに拓く介護の未来」
- 対象：ご関心のある方どなたでも
- 定員：180名
- 参加費：無料
- 申込方法：下記連絡先にTEL、FAX、E-mailで申込み。申込み時、所属先名称、住所、電話、参加者名をお知らせ下さい。
- 主催：宮城県、公益財団法人宮城県国際化協会(MIA)
- 連絡先：TEL：022-275-3796  
FAX：022-272-5063  
E-mail：mail@mia-miyagi.jp

## 11/23 第3回コスモスフェスティバル

「コスモスフェスティバル」を今年も開催します。障がいの有無に関わらず小さなお子様からご家族の皆様まで、ご一緒にお楽しみいただけます。たくさんの皆様のお越しをお待ちしています。

- 参加費：無料(申込不要) ※当日直接会場にお越し下さい。
- 主催：つるがや元気会
- 連絡先：ひまわり手芸店(芦澤)  
TEL：022-251-5663

## 11/17 男女共同参画推進 せんだいフォーラム2017

男女共同参画社会の実現に向けて活動しているグループが、集い、つながり、発信する3日間。人権や子育て、キャリアなどをテーマにしたセミナー、調理体験、ものづくりや体を動かすワークショップ、絵本の読み聞かせなど、子どもから大人まで楽しめる企画が勢ぞろい！「被災地女性たちの仕事マーケット」も開催します。

- 期間：11月17日(金)～11月19日(日)
- 場所：エル・パーク仙台 5・6階
- 内容：詳細はHP (<http://www.sendai-l.jp/>)をご確認下さい。
- 参加費：入場無料  
※一部、要申込・有料プログラムあり
- 託児申込：すべてのイベントで託児が利用できます。  
対象：6ヶ月以上小学校1年生まで  
※しょうがいのあるお子さんや上のお子さんについてもご相談ください  
利用料：300円(子ども1人1回)  
締切：11月9日(木)  
※先着順、定員になり次第締切です。
- 主催：公益財団法人せんだい男女共同参画財団
- 連絡先：エル・パーク仙台 管理事業課  
TEL：022-268-8300  
FAX：022-268-8304

## 11/17 伝えるカフェNo2

東日本大震災から6年、歳月は人々の記憶を薄れさせるといいますが、「3.11」を経験した私たちの記憶は薄れることも消えることもありません。私たちは、あの日から様々な思いを抱えて過ごしてきました。一人ひとりの「3.11」を振り返りながら、ゲストを囲んで、一緒に語り合いませんか。

- 日時：11月17日(金) 13:30～15:30
- 場所：エル・パーク仙台 創作アトリエ
- ゲスト：庄子千枝子氏
- 定員：10名
- 参加費：無料

- 託児：対象：6ヶ月以上小学校1年生まで  
※しょうがいのあるお子さんや上のお子さんについてもご相談ください  
利用料：300円(子ども1人1回)  
締切：11月9日(木)  
※先着順・定員になり次第、締め切ります。
- 申込先：エル・パーク仙台管理事業課  
TEL：022-268-8300  
FAX：022-268-8304

- 申込方法：下記連絡先にTEL、FAX、E-mailで申込み。
- 申込締切：11月10日(金)  
※先着順・定員になり次第、締め切ります。
- 主催：NPO法人イコールネット仙台
- 連絡先：TEL：090-3752-3246(宗片)  
FAX：022-271-8226  
E-mail：emuna@ve.cat-v.ne.jp

## 11/17 シニアのための 「パソコン、タブレット無料相談会」

パソコン、タブレットでわからないところや疑問点などありましたらご自分のパソコンやタブレットをもってお気軽にお出かけください。

- 日時場所：①11月17日(金) 10:00～12:00  
せんだいメディアテーク 7階  
(仙台市青葉区春日町2-1)  
②11月20日(月) 13:00～15:00  
仙台市シルバーセンターセンター 7階  
(仙台市青葉区花京院1-3-2)
- 対象：60歳以上
- 定員：10名(先着順) ※定員になり次第締切
- 参加費：無料
- 申込方法：下記連絡先にTEL、FAX、E-mailで申込み。
- 主催：NPO法人仙台シニアネットクラブ
- 連絡先：TEL・FAX：022-395-7921(担当：加藤)  
E-mail：ssnc06@ybb.ne.jp

## 11/17 たがじょうのミライのことはなそう 「世代を超えて集う場を地域でつくるカギ」

多賀城市市民活動サポートセンターは2018年に開館10周年を迎えます。まち・コミュニティ・暮らしにつながるテーマで、多賀城で活動するゲストとあれこれ話してみませんか。未来につながる視点やキーワード、知恵、アイデア、ヒント

### 縦覧申

●縦覧中の団体の申請書類はこちらから確認できます

■宮城県 <http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/kyosha/seturitu-zyuran.html>  
■仙台市 [http://www.city.sendai.jp/d01/1202909\\_1433.html](http://www.city.sendai.jp/d01/1202909_1433.html)

### !! 仙台市における認証手続きの変更について

国家戦略特別区域法第24条の4の規定により、仙台市では特定非営利活動促進法の特例が適用され、仙台市が所管するNPO法人の認証申請(設立、定款変更、合併)における申請書類の縦覧期間が、2カ月から2週間に短縮される等、認証手続きが変更になりました。仙台市は、縦覧期間中の申請書類をホームページで公表します。右記のURLからご確認ください。 ■[http://www.city.sendai.jp/d01/1202909\\_1433.html](http://www.city.sendai.jp/d01/1202909_1433.html)

NPO法人の設立を新しく申請した団体			
団体名	所在地	活動内容	受理日
スマイルむさし	登米市	介護予防事業、宅老所の運営	9/26
ルネッサンスファクトリー	色麻町	地方における人口減少の抑止・移住定住の促進	9/27

NPO法人に認証された団体			
団体名	所在地	活動内容	認証日
とよまスポーツクラブ蔵っこ	登米市	登米地区及び登米市における文化、スポーツ活動の振興	9/26
まちあす	若林区	福祉およびまちづくりに関する研修会及び講演会を開催する事業、社会福祉、介護、医療に関する調査及び相談に関する教育・研修事業に関する企画、調査、運営、受託他	10/10

宮城県のNPO法人数

817団体

2017年10月10日現在

●宮城県等所轄：401団体 ●仙台市所轄：416団体

は加算。金額はお問合せ下さい

- 交通費：距離により支給
- 条件：出来れば、自転車、バイク、車での移動可能な方
- 募集主体：認定NPO法人あかねグループ
- 連絡先：事務局(担当：小嶋)  
〒984-0823 仙台市若林区遠見塚1-5-35  
TEL：022-285-0941

場所：みやぎ生協荒井店 メンバー集会室  
(仙台市若林区荒井西土地区画整理組合  
事業地内59街区)

- 対象：食堂でごはんを食べられる人  
=未就学児から高校生までの子ども食堂へ行き  
たい子とその保護者
- 定員：各会場20名
- 参加費：子ども 無料、おとな 300円  
※予約はいらないよ！
- その他：あしなが育英会仙台レインボーハウスは、駐車  
場がありません。  
公共交通機関をご利用ください。
- 主催：せんだい子ども食堂
- 連絡先：E-mail：sendaikodomosyokudo2016@gmail.com

## サッカーコーチの募集

子どもたちにサッカーを教えてください方を募集しております。  
小学1年生から6年生の子ども達がサッカーを教えられる  
日を楽しみにしております。サッカーを通して子ども達の成長  
を見守り、応援していただければ私たちも嬉しく思います。

- 日程：水曜日(月に3回)
- 期間：平成29年11月から長期(ご相談ください)
- 場所：アフタースクール・キッズベースに隣接してい  
るアクションサッカー場内  
(〒981-0901 仙台市青葉区北根黒松2-10  
クローバース ピアワッセ2階)
- 内容：小学生を対象としたサッカー教室
- 定員：1名
- 報酬：有
- 申込方法：下記連絡先にTEL、E-mailで問合せ
- 募集主体：NPO法人働くお母さんと子どもを支援する会
- 連絡先：担当：加藤  
TEL：022-346-0130  
FAX：022-346-0156  
E-mail：k-katou@kidsbase.jp



## 11月 すんぷちよの ダンスワークショップ オドリノタネ

- 赤ちゃんを連れて、家族で、カップルで、障害があってもな  
くてもどなたでも参加できるダンスワークショップです。
- 日時場所：11月11日、11月18日、11月25日  
各日 土曜日10:30～12:00  
場所 せんだい演劇工房10-BOX box3
- 内容：音楽によって、適度な運動でからだリフレッシュ!  
座ったままでも、それぞれのペースで大丈夫!
- 対象：年齢や性別、障害の有無を問わずご参加いただけます。
- 参加費：一般500円 高校生以下・障害者300円  
ファミリー割800円  
※世帯を同じくする方何人でも  
未就学児・ガイドヘルパー無料
- 持ち物：動きやすい格好で、飲み物、タオルなどご持参ください。
- 申込方法：初めての参加の方は下記までご連絡下さい。
- 主催：NPO法人アートワークショップすんぷちよ
- 連絡先：TEL：070-5017-5904  
E-mail：sunp.yoyakumail@gmail.com



## おなかも ころも いっぱいに! せんだい子ども食堂

子どもがひとりでも安心して行ける食堂です。「さびしいな」  
とか「なんだかつまんないや」「ひとりでごはんを食べるのが  
イヤだな」「誰かに会いたいな」…そんな気持ちになったら、  
ごはんを食べにいらっしやい!おいしくてあったかいごはん  
を、みんなでいっしょに食べましょう。

- 日時場所：①毎月第1日曜日 17:00～19:00  
場所：あしなが育英会仙台レインボーハウス  
(仙台市青葉区五橋2-1-15)
- ②奇数月第3日曜日 17:00～19:00  
場所：みやぎ生協幸町店 メンバー集会室  
(仙台市宮城野区大槻7-10)
- ③偶数月第3日曜日 17:00～19:00

## 11月16日 仙台・水辺の郷土学講座 「大堤沼から流れる新堀、 梅田川、七北川の農業水利と治水」

- 明治、昭和中期の古地図から鶴ヶ谷地区の地形と水辺を探ります。
- 日時：11月16日(木) 14:00～15:30
- 場所：鶴ヶ谷市民センター(みやぎ生協鶴ヶ谷西隣り)
- 講師：八十川淳氏(東北化学工業大学科学技術部建築環境学科教授)

### 会 員 募 集

社の伝言板ゆるるは「地域の課題を自分たちで解決しよう!」と取り組む市民活動団体をサポートするとともに、市民のみなさんが市民活動やボランティアに興味を持ち、参加しやすい環境づくりを進めています。活動の柱となる月刊誌は、20年を超えて毎月欠かさず発行してきました。これもみなさまの温かいご支援のおかげです。

これからも安心して暮らせる地域づくりのために、多様な情報発信と支援活動を続けていきますので、ぜひ会員として支えてください!

会員種類	年会費
正会員個人・NPO	10,000円
正会員法人	20,000円
賛助会員個人	—□ 3,000円
賛助会員NPO	—□ 5,000円
賛助会員企業・団体	—□ 20,000円

※正会員以外は、総会での議決権がありません。

#### 郵便振替口座

口座番号 **02250-0-43800**

加入者名 **特定非営利活動法人  
社の伝言板ゆるる**

会員申込の方は、通信欄に会員の種類をご記入ください。

# information

10月15日までにゆるる編集部及びみやぎNPO情報ネットに届いた情報です。詳細は各情報の連絡先にお問合せ下さい。より詳しい掲載情報は右側のQRコードからご覧いただけます。



## ボランティア情報



### ボランティアスタッフ募集

ケニアと日本を結ぶ架け橋として、教育支援・経済的自立支援・文化交流を通して、ともに生き、ともに成長し合える活動をしています。ボランティアスタッフ随時募集中です！まずはお問合せください！

- 活動内容：主にケニア現地での活動を仙台事務局として支える活動。フェアトレード商品の販売・オンラインショップの運営、商品デザイン、国内イベントの企画運営、各種デザインなど
- 活動日時：毎週月曜日19:00～21:00
- 活動場所：仙台市民活動サポートセンター等
- 申込方法：下記連絡先まで問合せ
- 募集主体：NPO法人アマニ・ヤ・アフリカ
- 連絡先：〒982-0035 仙台市太白区大谷地5-52  
TEL：090-2975-6946  
FAX：022-797-9624  
E-mail：info@amani-ya.com

### ボランティア募集！

あなたの経験や想いを活かして、知的障がいのある方たちの社会参加を応援しませんか？PR活動としては、写真や映像を撮ったり、会報誌やパンフレットをつくったり、アイデアを考えたり、自分のできることに関わることができます。

- 対象：一緒にスポーツをしてくださる人、マネージャーをしたい人、広報活動としてWebやDTPデザインができる人、新しい自分に会いたい人、いろいろな人と出会いたい、ボランティアに興味がある人など
- 申込方法：下記連絡先までお問合せください
- 募集主体：認定NPO法人スペシャルオリンピックス日本・宮城
- 連絡先：仙台市青葉区本町3-5-22  
宮城県管工事会館9階  
TEL：022-711-6835  
FAX：022-264-4888  
E-mail：info@son-miyagi.jp  
※平日9:00～17:00(土日祝日 休み)

### 子どもたちを対象としたボランティアスタッフ募集

にじいるクレヨンでは、ボランティアスタッフを随時募集しています。震災後、地域の見守りが不足しています。子どもたちが安心して過ごせる居場所作りにあなたの力が必要です。ご興味のある方はお気軽にお問い合わせください。

- 活動時間：月曜～金曜日 15:00～17:00  
土曜・日曜 10:00～15:00  
※活動場所によって異なります
- 活動内容：①石巻市・仙台市の復興公営住宅に住む子どもたちへのレクリエーション活動。  
②地域子育て支援拠点における、子ども達が安心して過ごせる居場所作り。  
子ども1人1人への寄り添い・見守り・施設整備。
- 参加費：ボランティア会員料として初回のみ1,000円(資料代金)を頂いております。
- その他：社会福祉協議会での「ボランティア活動保険」の加入をお勧めします。
- 対象：子どもが好きな人、元気な人、やる気のある人、長期活動が可能な人、石巻の復興に役立ちたいと考えている人など
- 募集主体：NPO法人にじいるクレヨン
- 連絡先：〒986-0853 石巻市門脇字浦屋敷83-24  
TEL・FAX：0225-25-5144  
E-mail：info@nijiiro-kureyon.jp

## 有給スタッフ



### 「あかねグループ」登録ヘルパー募集！

あなたのもっている資格を生かしませんか！高齢になっても住みなれた地域で、安心して暮らし続けるための支え合い活動をしています。「出会い、ふれあい、学び合い、そして支え合い」をモットーに活動しております。

- 活動内容：介護保険と介護保険以外のヘルプ活動(週2日以上登録できる方)
- 資格：訪問支援員/ヘルパー2級以上
- 時給：1,120円～/1,280円～1,600円(処遇改善加算含む)  
※休日および祝日、土曜日、時間外(18時以降)

平成29年度仙台市  
NPO法人組織基盤安定化事業

## 12/14 NPO法人のための会計・税務個別相談会

日々の会計業務から決算書作成、税金のことなど、NPO法人の会計・税務に詳しい専門家が個別の相談に応じます。年末調整、支払調書作成などわからないことがあればぜひ！

相談員：田中 武司(税理士)  
日時：12月14日(木) 13:00～16:20  
会場：仙台市民活動サポートセンター 研修室1  
定員：3団体(先着順)※1団体あたり1時間程度  
参加費：無料  
対象：仙台市内に事務所を置くNPO法人の代表者、会計・総務担当者など

申込方法：下記連絡先にご連絡をいただくか、こちらの申込フォームよりお申込みください。  
申込フォーム：<https://goo.gl/NsaA78>

連絡先：認定NPO法人杜の伝言板ゆるる  
TEL:022-791-9323 E-mail:npo@yururu.com

主催：認定NPO法人杜の伝言板ゆるる、仙台市





みやぎNPOフォーラム2017

NPOで働く人たちのための  
大交流会 11.25 (土)

～未来に向かって、語り合おう!～

- 日 時: 11月25日(土) 13:30~17:30
- 会 場: みやぎNPOプラザ交流サロン
- 参加費: 無料(交流会500円)
- 対象: NPO法人や市民活動団体で働く(雇用されている)スタッフ
- 定員: 30名

申込方法 みやぎNPOプラザまでお電話でお申し込みください。(連絡先はP8をご覧ください)

主催: 宮城県(みやぎNPOプラザ)

企画・実施: 認定NPO法人杜の伝言板ゆるる

社会が抱える問題や課題の解決のために活動するNPO。NPOで働くことは、活動を通して社会のために自分の力を役立てられるという大きな魅力があります。しかし、NPOではスタッフ数が少ないために、過度な負担がかかってしまったり、相談したり悩みを共有できる同僚がいらない...といったことも起こりがちです。そこで、ミッションや活動分野は違えども、同じNPOセクターで働くスタッフが集い語らう「大交流会」を初開催!

“NPOで働くこと”の不安や悩みをざっくばらんに語り合い、これからの働き方を一緒に考えましょう!

問題提起 NPOで働くことの魅力と課題



講師: 上田英司氏  
(認定NPO法人日本NPOセンター事務局次長)

ワールドカフェ 「力が発揮できる働き方を考えよう!」  
交流会 情報交換をしながら、交流を深めましょう

NPO法人のための組織運営力強化プログラム 11月・12月のセミナー

11/9 (木) 初心者でもわかる『NPO会計』集中セミナー

「経理をやって」と言われたけれど、ちゃんとできているか不安。そのような方におすすめの講座です。日頃の現金管理から、帳簿付け、決算の段取りまで、会計担当者として必要な知識が一日で学べます。

- ◆基礎編: 「会計とは」、「現金・預金管理」、「帳簿の付け方」、「証憑書類(領収書など)の整理」など
- ◆応用編: 「決算の流れ」、「NPO法人の財務諸表」、「試算表の作り方」、「年度をまたぐお金などの決算時に注意すべきポイント」など

- 講師: 小野 恵子(会計サポーター)
- 日時: 11月9日(木) 基礎編: 10:00~12:00  
応用編: 13:30~16:30
- 定員: 基礎編・応用編とも各20団体(先着順)
- 参加費: 1日2,000円(税込)※テキスト付き  
基礎編のみ1,000円(税込)  
応用編のみ1,200円(税込)

12/7 (木) 押さえておきたいNPO法人の『税務手続き』解説セミナー

年間の税務関係のスケジュールとその手続きは、NPO法人の会計・総務担当者が必ず把握しておきたいことです。

税金の種類ごとに、いつまでに、どのように納税・免税申告を行えばよいかをきっちり理解しましょう!

- 講師: 田中 武司(税理士)
- 日時: 12月7日(木) 14:00~16:00
- 定員: 20団体(先着順)
- 参加費: 800円(税込)

会場: 仙台市市民活動サポートセンター 研修室5  
対象: 仙台市内に事務所を置くNPO法人の代表者、会計・総務担当者など  
※仙台市外のNPO法人や任意団体の方は別途お問合せください。  
申込方法: 杜の伝言板ゆるるまでお電話いただくか、申込フォーム(<https://goo.gl/NsaA78>)からお申し込みください。



主催: 認定NPO法人杜の伝言板ゆるる、仙台市